**内科専門医研修施設情報**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | 研修委員会委員長 | メールアドレス |
| JCHO横浜中央病院 | 大岩　功治 | oiwa-koji@yokohama.jcho.go.jp |

表１．各研修施設の概要

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設区分 | 病床数 | 内科系病床数 | 内科系診療科数 | 内科指導医数 | 総合内科専門医数 | 内科剖検数 |
| 連携施設 | 250 | 120 | 7 | 11 | 5 | 7 |

※　２０２１年度

表2.各内科専門研修施設の内科13領域の研修の可能性

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 総合内科 | 消化器 | 循環器 | 内分泌 | 代謝 | 腎臓 | 呼吸器 | 血液 | 神経 | アレルギー | 膠原病 | 感染症 | 救急 |
| ○ | 〇 | 〇 | ○ | ○ | 〇 | 〇 | × | △ | △ | △ | ○ | ○ |

### 各研修施設での内科１３領域における診療経験の研修可能性を３段階（○、△、×）に評価しました。

### ＜○：研修できる、△：時に経験できる、×：ほとんど経験できない＞

### 2)専門研修連携施設情報

|  |  |
| --- | --- |
| 認定基準【整備基準23】1)専攻医の環境 | 初期臨床研修制度基幹型研修指定病院です。研修に必要なインターネット環境、図書室などを完備します。各自スタッフドクターと同じ医局にデスクを一つ与えられます。働き方改革に則り、無理な時間外労働の制限を行なっています。毎年院内の健康管理センターで健診を受けていただき、体調管理を致します。またメンタル問題などを含め産業医の面談を受けることもできます。 |
| 認定基準【整備基準23】2)専門研修プログラムの環境 | 日本大学を基幹プログラムとして、内科専攻医を育成する関連施設としてのプログラムを行います。特に当院では、サブスペシャリティーの診療科に属していただき、診療科のスタッフドクターとして研修を継続いただきます。JCHOグループの病院として、本部と連携して感染対策、医療安全講習を受けることができます。また各学会の参加の補助を受けることができ、JCHO 57病院で行う年1回の学術集会の参加発表を行うこともできます。CPCは年6回行い、専攻医も参加発表いただきます。ただし時間外労働があった場合には適切に労働対価を受けることができます。 |
| 認定基準【整備基準23/31】3)診療経験の環境 | 内科13領域の研修のうち、サブスペシャリティーの部分での研修を中心に行います。但し、当直業務や救急勤務で経験する、その他の領域の疾患にも対応できるよう指導を受けられます。 |
| 認定基準【整備基準23】4)学術活動の環境 | 各サブスペシャリティー診療科の範疇になりますが、専攻医は少なくとも単独で年1回以上の発表経験は行なっていただきます。その他は前述した通りです。 |
| 指導責任者 | 当院プログラム責任者　大岩功治　（副院長）【内科専攻医へのメッセージ】当院は横浜市中区の中心地に位置する総合病院です。特徴は地域に密着した医療を提供する独立行政法人JCHOグループ57病院一つとして、また地域支援病院として、地域医療の向上、医療介護連携を担う地域包括ケアシステムの中核となる病院と自負しています。長年、横浜市２次救急拠点病院として、この規模としては多い年間3700台の救急車の受け入れを行なっており、地域救急医療の一端を担ってきました。さらに地域包括ケアシステムの一環で、地域包括ケア病棟を運営しており、地域医療の拠点となる病院として総合診療的医療にも力をいれ、真の地域医療を経験することができると思います。横浜の中心地区であり、都市型地域医療の典型的な診療体制を行ない、各サブスペシャリティーのcommon diseaseを経験する上では最適ではないかと思っております。 |
| 指導医数（常勤医） | 日本内科学会指導医　11名，日本内科学会総合内科専門医　5名，日本消化器病学会専門医　5名，日本肝臓学会専門医　4名, 日本消化器内視鏡学会専門医3名，日本高血圧学会専門医1名，日本心血管インターベンション治療学会専門医4名日本急性血液浄化学会指導医1名，日本透析医学会専門医3名日本循環器学会専門医　6名，日本内分泌学会専門医　名, 日本糖尿病学会専門医　2名, 日本腎臓病学会専門医　4名，日本呼吸器学会専門医　1　名，日本血液学会専門医　1名，日本神経学会専門医　0名，日本アレルギー学会専門医　3名，日本リウマチ学会専門医　2名，日本感染症学会専門医0名，日本老年医学会専門医　0名，ほか． |
| JMECC　開催 | 2021年度実績　0　回 |
| 外来・入院患者数 | 2021年度実績　外来患者　　462.4名 退院患者　164.1名 |
| 経験できる疾患群 | きわめて稀な疾患を除いて、疾患群項目表にある13領域、70疾患群のほとんどの症例を経験することができます。 |
| 経験できる技術・技能 | 技術・技能評価手帳にある内科専門医に必要な技術・技能を、実際の症例に基づきながら幅広く経験することができます。 |
| 経験できる地域医療・診療連携 | 地域の実地診療との連携が主体となります。在宅診療などの施設からの受け入れや、地域包括ケア病棟を利用した医療の経験や理解を行なっていただき、実際の回復期医療も経験いただけます。 |
| 学会認定施設（内科系） | 　日本内科学会認定制度教育関連施設、日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会教育関連施設、日本肝臓学会研修施設、日本消化器病学会研修施設、日本消化管学会胃腸科指導施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本超音波医学会超音波専門医指導施設、日本循環器学会研修施設、日本高血圧学会研修施設、日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設、日本急性血液浄化学会指定施設、日本がん治療認定医機構研修施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設、日本消化器がん検診学会指導施設、日本脳ドック学会認定施設 |